

10月定例市長記者会見案件（17日開催）

- | | |
|--|---------|
| ① 「令和4年度（第59回）三浦記念賞」受賞者の決定について（山形ブランド推進課） | |
| ② 「山形市聴こえくっきり事業」の開始について | （長寿支援課） |
| ③ 「山形市手続きガイド」の運用開始について | （情報企画課） |
| ④ 「やまがた舞子と 花小路 秋まつり」の開催について | （観光戦略課） |
| ⑤ 「やまがた消防フェスティバル2022」～あつまれ！未来の消防士～の開催について | （消）総務課） |
| ⑥ 山形市創業アワード2022の開催について | （雇用創出課） |
| ⑦ 令和4年度（第51回）山形市技能功労者褒賞について | （同上） |
| ⑧ 山形市伝統的工芸産業後継者育成対策プロジェクトガバメントクラウドファンディングの実施について | （同上） |
| ⑨ 令和4年度山形市ふるさと納税推進事業フルーツ・新米先行予約（令和5年産）の実施について | （同上） |

〈添付資料〉

- | | |
|--|---------|
| ① 「令和4年度（第59回）三浦記念賞」受賞者の決定について（山形ブランド推進課） | |
| ② 「山形市聴こえくっきり事業」の開始について | （長寿支援課） |
| ③ 「山形市手続きガイド」の運用開始について | （情報企画課） |
| ④ 「やまがた舞子と 花小路 秋まつり」の開催について | （観光戦略課） |
| ⑤ 「やまがた消防フェスティバル2022」～あつまれ！未来の消防士～の開催について | （消）総務課） |
| ⑥ 山形市創業アワード2022の開催について | （雇用創出課） |
| ⑦ 令和4年度（第51回）山形市技能功労者褒賞について | （同上） |
| ⑧ 山形市伝統的工芸産業後継者育成対策プロジェクトガバメントクラウドファンディングの実施について | （同上） |
| ⑨ 令和4年度山形市ふるさと納税推進事業フルーツ・新米先行予約（令和5年産）の実施について | （同上） |

〈資料のみ〉

・なし

次回	11月定例記者会見	11月18日（金）14：00～
次々回	12月定例記者会見	12月19日（月）14：00～

「令和4年度（第59回）三浦記念賞」受賞者の決定について

1 受賞者（2個人）

	氏名	年齢	住所	主な役職
1	なかやま しんいち 中山 眞一	74歳	山形県山形市	株式会社塚田会計事務所 代表取締役社長 山形経済同友会 元代表幹事 一般社団法人山形県経営者協会 副会長
	<p>山形経済同友会の代表幹事として、利害をはなれた立場での自由闊達な論議を行い、時代の潮流を見極め、地域の構造的課題にも主体的に取り組み、地域の振興や活性化のために発言し、行動されました。</p> <p>また、株式会社塚田会計事務所の代表取締役社長として、各企業に対し経営者が的確な経営判断をすることに有用な、適正かつタイムリーな情報を提供するなど、本市経済活動の基盤を支える役割を果たしております。</p>			
2	なかむら こういち 中村 恒一	79歳	山形県山形市	株式会社マルナカ中村商店 代表取締役会長 山形商工会議所 商業第一部会長 一般社団法人倫理研究所 参事
	<p>山形商工会議所の商業第一部会（卸売業部会）の部会長として、市内卸売業界の発展のため、業界が抱える課題の解決に向けて積極的に提言・要望活動を推進されております。</p> <p>山形県倫理法人会においては、設立準備段階から積極的に携わり、会長や相談役など指導的立場で経営者としての心構えや考え方などを発信されております。</p> <p>また、109年の業歴を持つ山形市を代表する食品原材料卸売会社である株式会社マルナカ中村商店の代表取締役会長として、商品の保管環境を向上させ、高品質な商品の安定供給に努めるなど社業の発展はもとより、取引先となる地域食品産業の経営力強化に取り組んでおります。</p>			

2 表彰式

- (1) 日時 令和4年12月7日（水）午後5時から
- (2) 場所 山形グランドホテル

3 三浦記念賞とは

「三浦記念賞」は、公益財団法人三浦新七博士記念会が、山形市の産業経済の向上に功績があった個人又は団体に対して毎年授与しております。この賞は、昭和38年度に発足し、昨年度まで100個人、57団体が受賞しております。

4 公益財団法人三浦新七博士記念会とは

公益財団法人三浦新七博士記念会（代表理事：佐藤孝弘）は、故三浦新七博士が生前、念願してやまなかつた山形市の産業経済の発展を図るため、産業経済の向上に功績があった個人又は団体に対する「三浦記念賞」の授与、商工業振興に関する調査研究、講演会の開催等の事業を行い、もって本市の産業経済の発展に寄与することを目的とし、昭和38年3月15日に設立されたものであります。

〔三浦新七博士…法学博士で文明史家。両羽銀行（現山形銀行）頭取、東京商科大学長、日銀）
参与などを歴任し、山形市の産業経済の発展に寄与した。〕

5 選考基準

- (1) 発明、発見その他の開発研究により、本市産業経済の発展向上に顕著な功績を上げたものであること。
- (2) 商工業団体の育成強化に寄与し、又は商工業団体の活動を通して地域の振興に尽力し、その功績著明なものであること。
- (3) 商工業界の能率向上、合理化等に尽力し、著しく産業の発展に寄与したものであること。
- (4) 技術の向上、普及又は人材の育成に尽力し、商工業界の振興に貢献したものであること。
- (5) 異業種交流や新分野への進出を図り、新製品の開発、販路開拓に著しく功績のあるものであること。

【問合せ先】

公益財団法人三浦新七博士記念会事務局
(山形市商工観光部山形ブランド推進課内)
TEL 641-1212 (内線412)

「山形市聴こえくつきり事業」の開始について

1 概要

ヒアリングフレイル（聴き取る能力の衰えのこと）は、聞こえにくさから、会話に参加することが困難になり、人とのつながりが低下し、虚弱な状態や認知症のリスクにつながるものである。

山形市が目指す健康医療先進都市の確立に向けて、ヒアリングフレイルの予防のほか、早期発見、早期対応を行うことにより「聴こえ」の状態を改善し、人とのコミュニケーションや社会活動への参加を促進することで、高齢者の社会的孤立を防ぐとともに、介護予防や認知症予防、ひいては健康寿命の延伸につなげる。

2 事業の背景

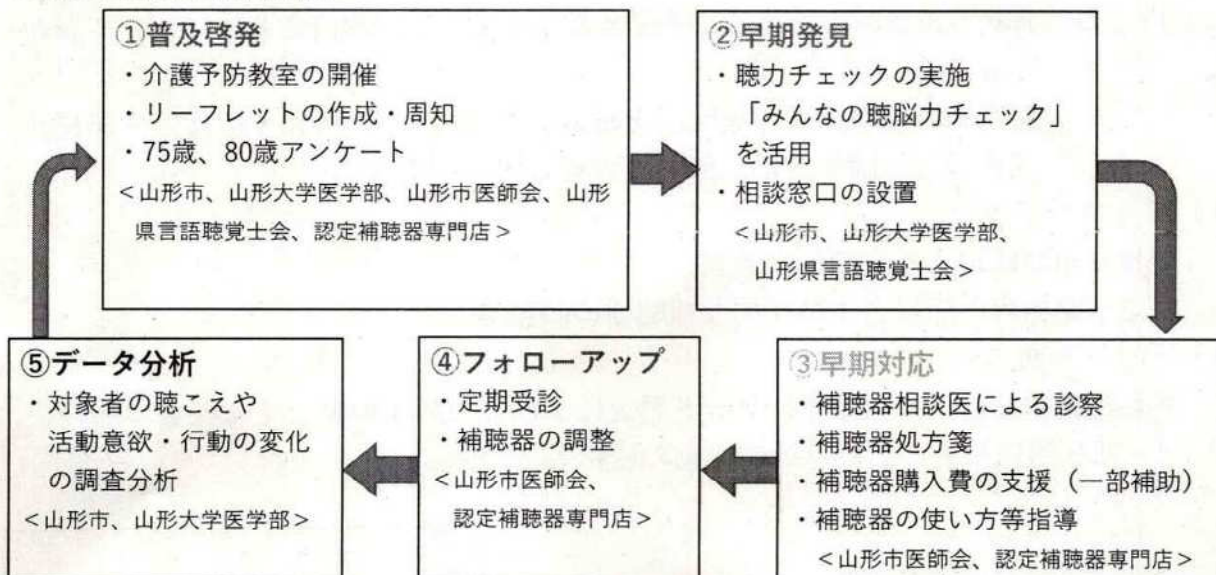
近年、国内外の研究によって、難聴が認知症の最大の発症リスクになることが明らかになっており、認知症予防ガイドライン（2019、WHO）では、高齢者に対する難聴のスクリーニングと補聴器導入の適時適切な提案が推奨されている。

国立長寿医療研究センターの報告では、難聴の有病率は65歳から急激に増加し、75歳を過ぎると約7割の方が難聴とされ、山形市でも、毎年度行っている75歳・80歳を対象とした心身機能に関するアンケート調査では、今年度から「耳の聴こえ」に関する設問を追加したところ、約2割から4割の方が「聞き返すことがよくある」、「数人の会話でうまく聞き取れない」と答えており、ヒアリングフレイルへの効果的な対策が急務となっている。

3 事業の特徴

山形大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座、山形市医師会、山形県言語聴覚士会、日本補聴器販売店協会、ユニバーサル・サウンドデザイン株式会社の医・産・学・官が連携し、普及啓発、アプリによる早期発見、補聴器相談医による診察や補聴器購入支援等の早期対応、補聴器相談医や認定補聴器専門店によるフォローアップ、データ分析までの一連の事業をパッケージ化するもので、ヒアリングフレイルへの効果的な対策として、全国でも先駆的な取組である。

<事業の内容と主な流れ>



4 実施内容

(1) 普及啓発

①介護予防教室

対象者：65歳以上の市民とその家族

日時：令和4年12月1日（木）14：00～15：30

場所：北部公民館

定員：50名（事前予約制：11月17日（木）から受付開始）

内容：ヒアリングフレイルと介護予防について ※補聴器の展示あり

講師：横田耳鼻咽喉科医院 院長 横田雅司先生（山形県補聴器キーパーソン、補聴器相談医）

②周知チラシの配布（別紙のとおり）

(2) 早期発見（ヒアリングフレイルチェック）

対象者：65歳以上の市民

日時・場所

日程	時間 ※10分単位で受付時間を設ける	会場
12月8日（木）	13：30～15：30	北部公民館
12月13日（火）	13：30～15：30	霞城公民館

定員：各日50名（事前予約制：11月7日（月）から受付開始）

内容：アプリ「みんなの聴脳力チェック」を使用して語音聴力チェックによる簡易スクリーニングを行う。その結果、語音聴取率60%未満の方へ言語聴覚士が補聴器相談医への受診を勧奨。

※ 所要時間1人30分程度とし、当日は、聴こえに不安のある方に安心して対応いただけるよう、対話支援機器を準備

(3) 早期対応

対象者：上記ヒアリングフレイルチェックを受けた方で、言語聴覚士から受診勧奨を受けた方。

内容：補聴器相談医を受診し、精密検査等により補聴器の必要性について診断を受ける。

認定補聴器専門店で補聴器を購入した方のうち、令和4年度の住民税非課税の方へ購入費の一部（最大4万円）を助成。

(4) フォローアップ

補聴器相談医による定期的な診察。

認定補聴器専門店による継続的な補聴器の調整等。

(5) データ分析

事業参加者100人へのアンケート調査により、その後の聴こえや社会参加の状況、補聴器使用後の活動意欲や行動の変化等について調査、分析。

問い合わせ先
福祉推進部長寿支援課予防推進係
TEL023-641-1212 内567

聴こえていますか？

川のせせらぎ 

大切な人の声



山形市聴こえくっつきり事業
のご案内

「ヒアリングフレイル」って 知っていますか？

聴き取る機能の衰えのこと。聴こえにくさから会話に参加することが困難になると人とのつながりが低下し、虚弱な状態や認知症のリスクになる。

＜表：難聴の有病率＞

年代	男性	女性
60～64	18.8%	10.6%
65～69	43.7%	27.7%
70～74	51.1%	41.8%
75～79	71.4%	67.3%
80～	84.3%	73.3%

出典：国立長寿医療研究センター
「老化に関する長期縦断疫学研究」

くっきりと聴こえるようになると

住み慣れた地域で健やかに生きがいを持って生活

聴こえることで
生活が豊かになる

外に出る機会が増え
筋力が増える



人との会話を
楽しめるようになり
集まりに参加できる



脳への刺激が増え
認知症の予防に
つながる



趣味の会

ボランティア
就労

通いの場
サロン

こんな「気になる」がある方は
みんなの聴脳力チェックを申し込んでみましょう！

- テレビやラジオの音量をいつも大きくしていませんか？
- 数人の会話でうまく聴き取れない時はありますか？



山形市 聴こえくつきり事業

連携事業



山形市
医師会



2022年12月
事業開始

①普及啓発

- ・介護予防教室（4ページ）

②早期発見

- ・アプリを使った聴力チェックの実施（4ページ）



チェックの結果、
受診が必要な方は、
言語聴覚士から
アドバイスを受けます



図：ユニバーサルサウンドデザイン(株)より

③早期対応

- ・補聴器相談医（耳鼻咽喉科）を受診
精密検査
医師の診断により、補聴器処方箋の処方
- ・認定補聴器専門店で、補聴器の購入、調整
- ・補聴器購入費の一部助成



④フォローアップ

- ・補聴器相談医（耳鼻咽喉科）へ定期受診
- ・補聴器の調整



⑤データ分析

- ・「みんなの聴脳力チェック」を受けた方全員にアンケートを実施し、聴こえや活動意欲・行動の変化を調査、分析

SUKSK対象!

参加費無料!

山形市聴こえくつきり事業のお知らせ

介護予防教室

対象者：65歳以上の山形市民とその家族

日時：令和4年12月1日（木）14:00～15:30

場所：北部公民館

定員：50名

内容：ヒアリングフレイルと介護予防について

講師：横田耳鼻咽喉科医院 院長 横田雅司先生

（山形県補聴器キーパーソン、補聴器相談医）
言語聴覚士、認定補聴器技能者

2022年
11月17日
受付開始

SUKSK
500ポイント

補聴器の展示も
あります

みんなの聴脳力チェック

対象者：65歳以上の山形市民

定員：各日50名（事前申込が必要）

2022年
11月7日
受付開始

SUKSK
100ポイント

日程	時間 ※10分単位で受付時間を設けます。	会場
12月8日（木）	13:30～15:30	北部公民館
12月13日（火）	13:30～15:30	霞城公民館

持ち物：送付された案内通知とアンケート

内容：アプリを活用し語音聴力（聴こえの状態）をチェック

1. 受診が必要な方へ、山形市内の補聴器相談医（耳鼻咽喉科）をご紹介
2. 令和4年度住民税非課税の方へ補聴器購入費を一部助成



問合せ
申込先

山形市 福祉推進部 長寿支援課

住所：〒990-8540 山形市旅籠町2-3-25

TEL：641-1212（内線567・568）

FAX：023-624-8398

令和4年10月発行

「山形市手続きガイド」の運用開始について

1 概要

現在構築作業を進めている新基幹システム^{※1}において、行政手続きにおける利便性向上を図るため、自治体DXを推進し、「行かない窓口」、「書かない窓口」、「迷わない窓口」の実現に取り組むこととしている。

そうしたDXの利便性を市民の皆様実感いただけるよう、「迷わない窓口」を実現するものとして、県内で初めて、インターネットから必要な手続きや持ち物と、担当窓口が確認できる「山形市手続きガイド」の運用を開始する。

案内するのは、転入、転出、結婚、出生などの際に必要な手続き全8種類^{※2}とし、8種類全ての案内開始は令和5年2月を予定している。

そのうち、市民が亡くなられた際にご遺族に行っていただく手続きの案内について、ご希望の日時に「おくやみ窓口」のご予約を受付できない場合においても、手続きガイドにより必要な手続きが確認できるよう、先行して運用を開始する。

今後は、令和6年1月の新基幹システム運用開始に向けて、「行かない窓口」、「書かない窓口」を実現するサービスの導入も進めていく。

※1 新基幹システム:自治体の行政事務のうち、市民サービスに係る業務システムのこと。主な業務として住民記録、税、福祉等があげられる。山形市では、現行の基幹システムを全面的に刷新し、令和6年1月から稼働開始する。

※2 令和5年2月からの案内:「転入、転出、転居、結婚、出生、おくやみ、離婚、氏名変更」の際に必要な手続きの案内。

2 「山形市手続きガイド」の内容

- (1) 市役所に来庁することなく、スマートフォンやパソコンなどから、質問に答えていくだけで自分に必要な各種行政手続きを確認することができる。
- (2) 利用方法は、下記URL、又は山形市公式ホームページのトップページから、「山形市手続きガイド」のWebページにアクセスする。

山形市手続きガイドURL <https://ttzk.graffer.jp/city-yamagata-yg>



- (3) 確認したい手続きを選択後、画面に表示される質問に対し、該当する回答を選択していくことで、必要な手続や必要な持ち物、担当窓口等を一覧で確認できる。

3 先行運用開始日

令和4年10月24日(月)

問い合わせ先

企画調整部情報企画課システム開発係

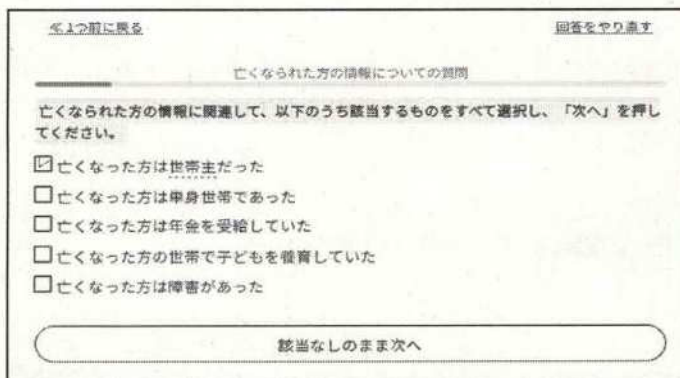
TEL023-641-1212 内883

【利用イメージ】（おくやみ手続き）

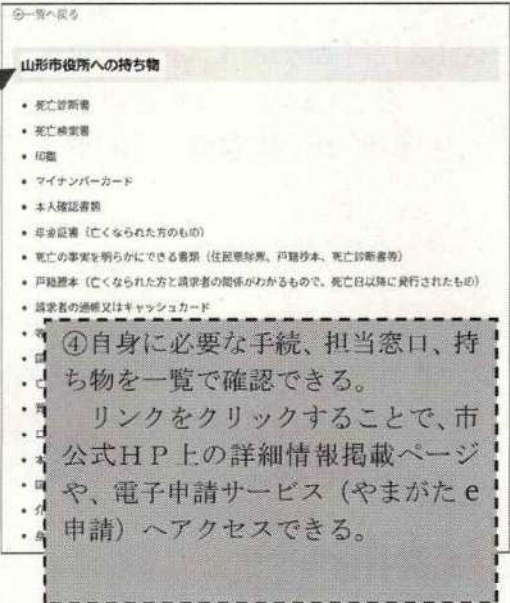
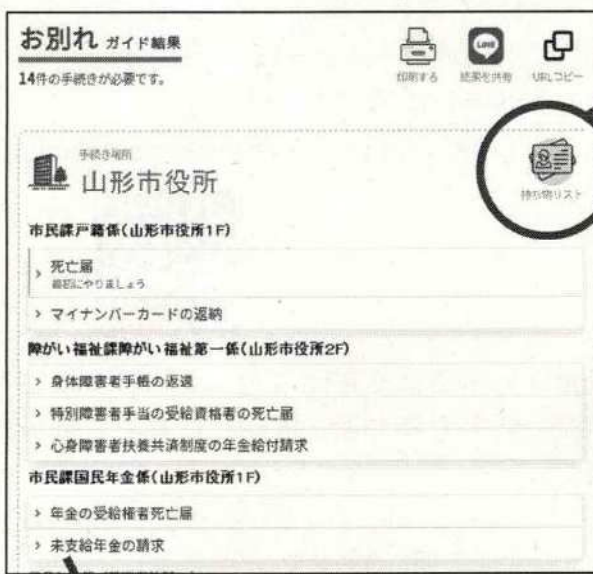


①市公式HPや広報やまがた、各種チラシに掲載するQRコード、Web検索等から「手続きガイドページ」にアクセスする。

②手続きガイドページで、おくやみ手続を選択する。



③画面表示に従い、質問に回答する。（※回答内容により質問数・内容が変化）



④自身に必要な手続、担当窓口、持ち物を一覧で確認できる。

リンクをクリックすることで、市公式HP上の詳細情報掲載ページや、電子申請サービス（やまがたe申請）へアクセスできる。

市公式HP（詳細情報掲載ページ）

やまがたe申請 電子申請サービス（オンライン手続）

「やまがた舞子と花小路 秋まつり」の開催について

1 目 的

山形市が寄附を受納した旧千歳館は、「伝統文化の継承と癒しの空間創造による賑わい創出及び交流人口の拡大」をコンセプトに、現在利活用の検討を進めているが、芸妓文化と料亭文化を継承していくための実証的な取り組みとして、「やまがた舞子と花小路 秋まつり」を初開催し、やまがた舞子による演舞披露、お茶席、お座敷遊び体験などを通し、来場者がやまがた舞子と一緒に秋を楽しんでいただけるような機会を創出する。

また、花小路にちなんだ講談やキッチンカーなどに加え、人力車や地酒など、幅広い年齢層の方にも楽しんでいただけるような内容を用意し、来場者に紅葉色づく旧千歳館の風情や山形市の芸妓文化・料亭文化を味わっていただくことで、花小路エリアの賑わい創出につなげる。

- 2 開催日時 令和4年11月12日(土)、13日(日)
(両日ともに) 10:00~16:00
- 3 開催場所 旧千歳館(建物内一部)及び、旧千歳館北側道路
- 4 内 容 (個別スケジュールは別添パンフレット参照)

【やまがた舞子】(1) 演舞披露

- (2) お茶席 ※
- (3) お座敷遊び(投扇興)体験 ※
- (4) ドキュメンタリー映画上映
- (5) 着物等の展示 ほか

【花小路】(6) 花小路講談(出演:宝笑亭熊水、山形落語愛好協会)

- (7) キッチンカー
- (8) 案内ボランティアによる花小路街歩き

【その他】(9) 人力車乗車体験 ※

- (10) 地酒(試飲・販売)
- (11) 山形市の歴史パネル展示 ほか

※当日、整理券を配布予定(事前申し込みは不要)。

5 感染対策

- ・ 出入口にスタッフを配置し、来場者への検温と手指消毒を呼びかける。
- ・ 来場者数により密な状況が発生する恐れのある場合には、入場制限を行う。
- ・ 飲食についてはエリアを限定し、黙食を呼びかける。

6 車両通行止め

令和4年11月12日(土)、13日(日)、9:00~17:00の間、キッチンカー配置のため、以下のエリアを車両通行止めとする。



7 同時開催イベント

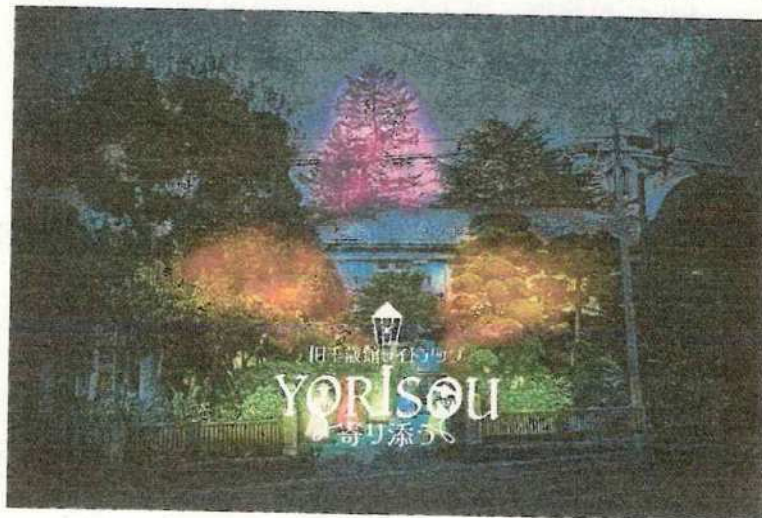
(1) 旧千歳館ライトアップ (主催：山形市)

日時：11月11日(金)~11月23日(水) 17:00~21:00

場所：旧千歳館正面及び庭園

内容：建物正面・庭園ともに、花笠や和傘をモチーフにした、幻想的なライトアップを実施する。

※11日、12日、13日は、地酒の試飲・販売イベントも行う。



(2) 花小路「花あるき」 (主催：花小路振興会)

市と花小路振興会共同で「花小路飲食店マップ」を作成。

参加店ごとに特別メニューを用意し、飲み歩きを楽しんでいただくイベントで、旧千歳館のライトアップ期間中に実施予定 (実施日は参加店ごとに決定)。

問い合わせ先
商工観光部観光戦略課
観光コンベンショングループ
TEL023-641-1212 内420

やまがた秋の芸術祭

やまがた舞子と 花小路秋まつり

唄や踊りなど芸事で賑わう花街として栄え、今もそのノスタルジーをまとう花小路。
そのシンボルとして、明治・大正時代からの歴史と文化をつないできた料亭「旧千歳館」。
やまがた舞子とともに、その歴史と文化に触れてみませんか。

お茶

旧千歳館

講談

地酒

人力車

キッチンカー

参加
無料

申込不要

2022

11/12^土・13^日

場所 旧千歳館

(山形市七日町4-9-2)

10:00 ▶ 16:00 (両日とも)



詳細はこちら

※無料駐車場はありません。
※感染対策のうえ、体調のすぐれない方は参加をご遠慮ください。
※状況により内容を変更する場合があります。

やまがた舞子

主催 山形市商工観光部観光戦略課 共催 山形伝統芸能振興株式会社(やまがた紅の会)、一般社団法人山形市観光協会

TEL:023-641-1212(内線420・423)

後援 やまがた舞子を育てる会、山形芸妓育成支援協議会、山形商工会議所

協力 花小路振興会、大日本茶道学会山形支部、城下町やまがた探検隊、山形落語愛好協会、山形アーカイブ実行委員会、山形市創造都市推進協議会、山形市上下水道部

イベントMAP

※天候等により、内容が変更になる場合があります。



イベントスケジュール	(1F)ホール	(2F)大広間	花小路・館内外	1F廊下	1F休憩所
10:00					
11:00	舞子お茶席 (10:30~14:30)	舞子演舞披露 (11:00~11:30)			
12:00	① 10:30~				
13:00	② 11:45~	お座敷遊び体験 (12:30~14:00)	城下町やまがた探検隊 街歩き (12:00~受付開始)		
14:00	③ 12:15~	舞子映画上映 (12:00~13:30)	地酒試飲販売		
15:00	④ 13:30~	講談(宝笑亭 熊水) (14:30~15:00)			
16:00	⑤ 14:00~	舞子演舞披露 (15:00~15:40)			

変更場合があります。

ライトアップ

今年の花小路は秋のイベント盛りだくさん。あわせて楽しもう！

旧千歳館 ライトアップ

11・12・13日は地酒イベントも開催

11月11日(金)~23日(水)

時間 17:00 ~ 21:00

場所 旧千歳館正面及び庭園

花笠や和傘をモチーフにしたライトアップ。幻想的な世界が広がります。



花小路振興会 花あるき

ライトアップ期間中

場所 花小路の飲食店(参加店)

参加店ごとに2,000円以下でおすすめの特別メニューをご用意。ライトアップの後にぶらっと飲み歩きを楽しもう！



詳細はこちら

「やまがた消防フェスティバル2022」～あつまれ！未来の消防士～の開催について

1 目 的

新型コロナウイルスの感染拡大により7月30日の開催を延期していた「やまがた消防フェスティバル」を、西消防署を会場に改めて開催する。なお、この消防フェスティバルの開催は、山形市消防本部として初の取組となる。

西消防署及び市民防災センターを活用し、消防車両や装備の展示をはじめ、「はしご車搭乗体験」、「放水体験」、「消防隊・救助隊・救急隊の訓練実演」、「消防団音楽隊ミニコンサート」など、子どもから大人まで楽しめるイベントを通じて、消防の活動を広くPRするとともに、来場された方たちの防火・防災意識の向上を図ることを目的とする。

2 開催日時

令和4年11月3日（木）文化の日

開 場：9時15分

オープニングセレモニー：9時45分～

午前の部：10時00分 ～ 12時00分

午後の部：13時00分 ～ 15時00分

(感染防止の観点から、混雑を避けるため、開催時間を午前の部・午後の部に入替制とする)

3 開催場所

山形市西消防署訓練場、市民防災センター（所在地：山形市西崎9-1）

4 内 容

- ・消防車両や装備の展示
- ・はしご車のバスケットへの搭乗体験
- ・救急車への乗車体験
- ・ポンプ車からの放水体験
- ・消防隊・救助隊・救急隊の訓練実演
- ・消防団音楽隊ミニコンサート
- ・来場者には素敵な消防カードをプレゼント

5 新型コロナウイルス感染症対策

・イベント開催時間を午前の部、午後の部に入替制とし、来場者数を抑え混雑を緩和
来場者への検温、各ブースに手指消毒液の設置

6 そ の 他

- ・参加費は無料
- ・駐車場150台確保（現地で職員が誘導）
- ・雨天決行、荒天の場合は中止
中止の場合は、当日の午前8時に、山形市のホームページ・Facebookにて通知する
- ・当日の天候や新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、イベントの内容を変更する場合あり



～ 主なイベント内容 ～

- ・車両展示（ポンプ自動車、救急車など）
- ・はしご車搭乗体験
- ・放水体験
- ・消防隊、救助隊、救急隊の訓練実演
- ・消防団音楽隊ミニコンサート

♪来場者には、素敵な「消防カード」をプレゼント♪

と き: **11月3日 (木・祝)** 文化の日

開 場: 9:15
【午前午後入替制】
オープニングセレモニー: 9:45～
午前の部: 10:00～12:00
午後の部: 13:00～15:00

会 場: **山形市西消防署訓練場・市民防災センター**
(山形市西崎9-1)

駐車場: **無料 (150台)** 駐車台数に限りがございます。
混雑状況により入場制限をさせていただく場合がございますので、
あらかじめご了承ください。



※雨天決行となりますが、荒天の場合は中止となります。
中止の場合は当日午前8時に山形市のHP・Facebookでお知らせします。

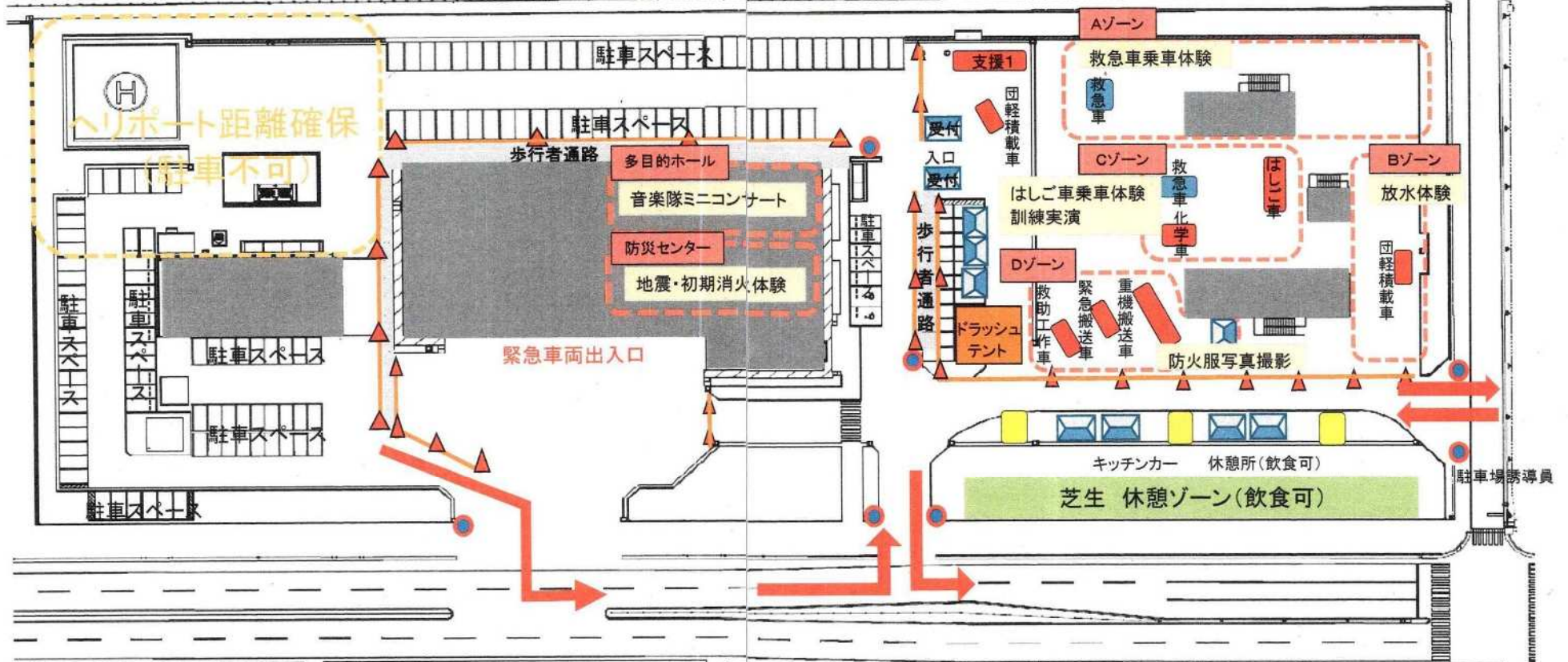
【問合せ/山形市消防本部総務課 TEL023-634-1199】



「やまがた消防フェスティバル2022」 ～あつまれ！！ 未来の消防士～ 全体レイアウト

駐車場 150台

令和4年10月17日
市長記者会見資料



①日時・イベント内容
 11/3(木)文化の日
 駐車場開場・受付開始 9:15
 オープニングセレモニー 9:45~10:00
 午前の部 10:00~12:00
 午後受付開始 12:45
 午後の部 13:00~15:00

【イベント内容】
 ・消防車両や装備の展示(車両10台)
 ・はしご車、救急車乗車体験
 ・ポンプ車からの放水体験
 ・消防隊、救助隊、救急隊の訓練実演
 ・消防団音楽隊ミニコンサート
 ・防火服写真撮影会

動員:消防職員113名、消防団員25名

②オープニングセレモニー(9:45~10:00)
 ・市長あいさつ
 ・来賓祝辞(市議会議長より)
 ・来賓紹介
 ・フェスティバル開始宣言(ファンファーレ)

③感染症対策
 ・来場者の検温
 ・各ブースに手指消毒液設置、密集回避を呼び掛け
 ・会場内飲食禁止(飲食休憩ブースの設置)
 ・午前、午後の二部入替制
 (午前の部10:00~12:00・午後の部13:00~15:00)

④雨天時の対応
 ・雨天決行、荒天中止
 (中止⇒当日午前8:00にホームページ、FBで周知)

⑤その他対応
 ・授乳室の設置
 ・キッチンカー設置(3店舗)

イベント名	場所	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00
オープニングセレモニー		9:45~10:00					
救急車に乗ろうぜ! 救急車乗車体験	Aゾーン						
炎を倒せ! 消防団と放水	Bゾーン	10:00~11:20			13:00~14:20		
はしご車に乗ろうぜ! はしご車乗車体験	Cゾーン						
みんなで応援! がんばれレスキュー隊	Cゾーン	10:30~11:00			13:30~14:00		
火災発生! 消防車出動	Cゾーン		11:30~12:00			14:30~15:00	
車両展示	Dゾーン	10:00~12:00			13:00~15:00		
防火服写真撮影会	Dゾーン						
消防団音楽隊ミニコンサート	多目的ホール	11:00~11:30			14:00~14:30		
花ちゃん・フル装備職員記念撮影	見つけてね(マ)/	会場を不定期で回っているよ♪					
地震・初期消火体験	防災センター	9:30~16:00					

※当日の天候、新型コロナウイルス感染症の拡大状況によりイベントの内容を変更する場合があります。
 ※災害が発生した際には、イベントを中止する場合があります。

山形市創業アワード2022の開催について

1 事業実施の目的

起業を志す者のロールモデルとなるような優れた新規起業家を表彰し、飲食店等のスモールビジネスから革新的なベンチャー企業まで、あらゆるスタイルの起業・創業機運を醸成するとともに、チャレンジを後押しする風土を創る。

2 実施団体

- (1) 主催：山形市
- (2) 共催：山形銀行、荘内銀行、きらやか銀行、山形信用金庫、日本政策金融公庫、山形県信用保証協会、山形大学、東北芸術工科大学、山形商工会議所、山形県企業振興公社、山形エリアマネジメント協議会

3 事業概要

(1) 内容

概ね10年以内に創業した起業家から事業の継続・拡大への取組み等を募集し、書類審査（一次審査）とプレゼン審査（決勝大会）により選考した上位者を表彰するもの。今年度も、コロナ禍において前向きにチャレンジする飲食業の取組を褒賞する飲食業部門を設け、一般部門・飲食業部門計8名で公開プレゼン（決勝大会）を行う。

(2) 募集対象（一般部門、飲食業部門共通）

創業後概ね10年以内（H24.4.1以降開業）の個人事業主、中小企業等の経営者
※過去に「山形市創業アワード」において入賞した起業家による応募は無効とする

(3) 応募方法

- ① 募集期間 令和4年10月18日（火）～令和4年11月30日（水）
- ② 応募方法 山形市公式ホームページより応募用紙をダウンロードし事務局（※）にEメールで提出
※事務局：山形放送株式会社イノベーション事業部（Mail ybc-inno@ybc.co.jp）

(4) スケジュール

- ① 一次審査（書類審査：非公開）
日程：令和4年12月15日（木）
内容：書類審査を行い、決勝大会へ進出する者（一般・飲食計8）を選出する。
- ② 決勝大会（プレゼン審査：公開）
日程：令和5年2月11日（土）午後
会場：山形市立商業高等学校 輪誠ホール
内容：プレゼンテーション審査を行う。プレゼンの様子は一般に公開する。

3 表彰内容及び表彰名

(1) 賞金等

	賞金額	一般部門	飲食業部門
最優秀賞	10万円	1名	1名
優秀賞	5万円	1名	1名
審査員特別賞	賞品	若干名	若干名

(2) 副賞（今年度新規）

各部門の最優秀賞受賞者には、次の副賞を設ける。

- ① 山形放送ラジオ番組への出演権
- ② 山形市公式ホームページに事業を紹介するPR動画を約1年間掲載

4 審査基準

(1) 一般部門

- ◆独創性（目新しさ、ユニークさ、意外性のある商品・サービス・技術など）
- ◆成長性（事業の伸びしろ、中長期的な経営計画・ビジョン、マーケット分析など）
- ◆継続性（付加価値や収益性を高める工夫、顧客確保・販路拡大、コスト削減の取組など）
- ◆起業家マインド（挑戦心、情熱、行動力、失敗克服体験、リーダーシップなど）
- ◆社会的影響度（社会課題への取組、SDGsへの貢献、起業による多様な働き方・生き方など）

(2) 飲食業部門

- ◆独自の強み（素材、調理方法、店舗デザイン、集客力、接客サービスなど）
- ◆起業家マインド（挑戦心、情熱、行動力、失敗克服体験、リーダーシップなど）
- ◆継続性（付加価値や収益性を高める工夫、顧客確保・販路拡大、コスト削減の取組など）
- ◆社会的影響度（社会課題への取組、SDGsへの貢献、起業による多様な働き方・生き方など）
- ◆コロナ禍における取組（感染対策、WEB活用、テイクアウト、雇用対策、事業再構築など）

【問い合わせ先】

商工観光部雇用創出課企業支援グループ

TEL 023-641-1212 内線416

令和4年度（第51回）山形市技能功労者褒賞について

1 趣 旨

技能者の社会的、経済的地位向上を図り、技能尊重の気風を醸成するため、長く同一の職業に従事して技能の練磨及び技術の鍛錬並びに後進の育成指導にあたり、産業の振興に顕著な功績を収めている技能者に対して褒賞を行う。この褒賞制度は昭和47年度から発足し、昨年度までに1,314名の方が受賞されている。

2 基 準

- (1) 市内在住で職業に従事している者
- (2) 優れた技術を持ち、他の技術者の模範と認められる者
- (3) 褒賞の行われる日現在において、技術者として経験年数30年以上を有し、満55歳以上の者 ※職種団体からの推薦の場合は(3)の要件を満たさない場合でも同等の経験をもつものとみなす。
- (4) 引き続きその職種に従事し指導的立場にある者

3 受 賞 者

65の職種団体へ候補者の推薦依頼をし、19の職種団体から20名を選考した。
※今回の受賞者の最少年齢は53歳、最高年齢は85歳

4 褒 賞 式

- (1) 日 時 令和4年11月7日(月) 午後4時～
- (2) 会 場 山形グランドホテル2階「サンリヴァ」
- (3) 式典参加予定者
 - ①市 長
 - ②受賞者 20名(別紙名簿のとおり)
 - ③来 賓 県知事・市議会議長・山形商工会議所会頭・産業文教委員長及び産業文教委員
 - ④選考員 10名
 - ⑤受賞者の職種団体等の代表者 14名 ※19団体のうち5団体の代表者が上記④の選考員を務めている。
- (4) 主な内容
 - ①褒賞状贈呈
 - ②市長式辞
 - ③受賞者代表あいさつ

令和4年度（第51回）山形市技能功労者褒賞受賞者名簿

No	職 種	氏 名	ふ り が な	住 所 地
1	左 官	渡邊 敏夫	わたなべ としお	下 条 町
2	美 容 師	高橋 美枝子	たかはし みえこ	小 白 川 町
3	理 容 師	小山 尚樹	おやま なおき	七 日 町
4	日本料理調理人	木村 勝利	きむら かつとし	高 原 町
5	大 工	三井寺 浩樹	みいでら ひろき	城 西 町
6	クリーニング師	駒沢 浩明	こまざわ ひろあき	小 白 川 町
7	石 工	船越 文弘	ふなこし ふみひろ	大 字 上 桜 田
8	自 転 車 士 組立士・修理士	柴田 久雄	しばた ひさお	小 白 川 町
9	麵 類	山川 純司	やまかわ じゅんじ	東 原 町
10	昼 業	佐藤 敏克	さとう としかつ	北 町
11	配 管 工	阿部 榮夫	あべ ひでお	五 十 鈴
12	広 告 美 術 工	岡 誠司	おか せいじ	和 合 町
13	日本料理調理人	橋本 俊一	はしもと としかず	飯 田
14	電 気 工 事 士	伊藤 誠	いとう まこと	西 田
15	建 築 塗 装 工	柴田 修英	しばた しゅうえい	南 原 町
16	造 園	佐藤 弘	さとう ひろし	大 字 青 野
17	建 築 板 金 工	伊藤 善夫	いとう よしお	北 町
18	菓 子 製 造 工	片山 勉	かたやま つとむ	長 町
19	さ く 井 工	高橋 信一	たかはし しんいち	飯 塚 町
20	さ く 井 工	高橋 雄二	たかはし ゆうじ	大 字 柏 倉

山形市伝統的工芸産業後継者育成対策プロジェクト

ガバメントクラウドファンディング（GCF）の実施について

- 1 **事業目的** 山形市の伝統的工芸産業が直面している後継者不足の問題の解決へ向け、技術の承継を図ることを目的とした各種事業を取り組むための支援を募る。
- 2 **プロジェクト名** 後継者育成が急務となる伝統的工芸産業の技術を、未来に残したい！
- 3 **公開期間** 令和4年10月18日（火）～ 令和5年1月15日（日）（90日間）
- 4 **目標金額** 2,000,000円
（伝統的工芸産業後継者育成対策事業費2,703千円に充当する）
- 5 **募集形態** All-in方式
※寄附総額が目標金額に到達するか否かに関わらず、集まった寄附金を受け取れる方式
- 6 **返礼品目** ふるさとチョイス内、当市GCFページに掲載し、寄附金額に応じて寄附者よりお選びいただく。
<掲載予定品>
当市ふるさと納税返礼品である伝統的工芸品のほか肉、米、およびフルーツ先行予約等
※山形市に住民登録をされている方には、お礼の品は送付いたしません。
- 7 **実施事業**
 - (1) **伝統的工芸産業後継者育成補助金（R4年予算：800千円）**
山形市の伝統的工芸産業の事業者が新規雇用など後継者を育成するための事業を行う場合に、その事業者に対し育成経費の一部を助成する。
 - ①対象者：修行者（就業後5年以内で、満40歳未満）を雇用し、伝統的工芸の技術を習得させ、後継者として育成しようとする事業者。
 - ②補助金額：年間40万円限度（2年限度）
 - (2) **伝統的工芸産業修行者支援給付金（R4年予算：1,500千円）**
山形市の伝統的工芸産業のうち、同一業種の事業者が3者未満であり、早急に事業の承継に取り組むべき業種の事業者（漆器、特技木工、鋸、和傘）から技術承継を図ろうとする修行者に対し、給付金を交付する。
 - ①対象者：ア 給付金交付申請書の提出を行う時点において、本市に住所を有している者
イ 後継者育成を図る事業者の直系親子以外の者
ウ 申請時点において、交付対象業種に従事していない者又は交付対象業種に従事してから5年以内の者であり、かつ、満年齢55歳未満の者
エ 技術等の習得に取り組み、将来的に事業を承継する意思がある者
又は本市の地域内で独立を目指す者
オ 本市の市税を滞納していない者。

②補助金額：年間150万円を限度額とし、最長5年間の給付を限度とする。なお、給付金は月毎の交付とし、山形県最低賃金の時間額に修業時間を乗じた金額を交付し、月80時間未満の場合は交付の対象外とする。

(3) 職人と学生の交流事業（R4年予算：403千円）

山形市の伝統的工芸産業に携わる職人とのものづくりを学ぶ学生の交流の機会を創出し、ものづくりに対する思いや発想に基づいて意見を交わすことや、連携して作品を製作する活動などを通じ、事業者の技術承継機運を高め、後継者育成の推進を図る。

①事業内容：ア 職人と学生の交流の機会の創出

(伝統的工芸品に関する感想・アイデア等の交換会議開催)

イ 職人と学生が連携し、伝統的工芸技術を用いた新しい製品の開発に取り組む。

ウ 伝統的工芸品まつりでの成果発表及び、芸工大生による事業の紹介

8 過去実績 ○令和3年度

- | | |
|------------|---------------------------|
| (1) 目標額 | 2,000,000円 |
| (2) 期間 | 令和3年10月18日(月)から1月16日(日)まで |
| (3) 合計寄附金額 | 1,580,000円 |
| (4) 達成率 | 79.0% |
| (5) 寄附件数 | 71件 |

○令和2年度

- | | |
|------------|---------------------------|
| (1) 目標額 | 2,000,000円 |
| (2) 期間 | 令和2年10月19日(月)から1月16日(土)まで |
| (3) 合計寄附金額 | 1,236,500円 |
| (4) 達成率 | 61.8% |
| (5) 寄附件数 | 62件 |

○令和元年度

- | | |
|------------|---------------------------|
| (1) 目標額 | 2,000,000円 |
| (2) 期間 | 令和元年10月1日(火)から12月31日(火)まで |
| (3) 合計寄附金額 | 2,401,000円 |
| (4) 達成率 | 120.0% |
| (5) 寄附件数 | 87件 |

9 事業情報

ふるさとチョイス内ガバメントクラウドファンディングページ参照

URL : <https://www.furusato-tax.jp/gcf/2029>

【問い合わせ先】

商工観光部 山形ブランド推進課
ブランド戦略グループ
TEL : 023-641-1212 内412

山形市ふるさと納税からのお知らせです。

後継者育成が急務となる伝統的工芸産業の技術を、未来に残したい！
ガバメントクラウドファンディングを実施しています。



山形市の世界に発信できる伝統的工芸品の数々。

しかし、現代の伝統的工芸産業においては職人の高齢化や新たな担い手の確保が難しい状況にあることから、年々職人の数が減少傾向にあります。山形市の伝統的工芸産業の後継者育成のため、4年連続でクラウドファンディングに挑戦し、多くの皆さまから暖かいご支援をいただきました。今年も、山形市が世界に誇る伝統的工芸の技術を未来につなぐため、再びクラウドファンディングに挑戦します。

山形市に寄附をして、魅力ある伝統的工芸品や特産品がもらえる！

ご寄附をいただいた方へは、山形市の伝統的工芸品をはじめ、山形市の魅力ある特産品をお贈りいたします。



令和5年産フルーツ・新米の先行予約もお選びいただけます。



※山形市に住民登録をされている方には、お礼の品を送付することはできませんのでご了承ください。

◆◆◆応援お願いいたします！◆◆◆



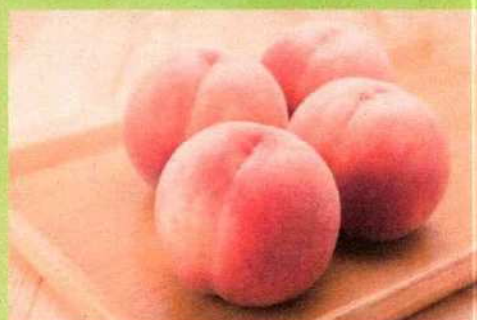
旬の季節にお届け！

山形市ふるさと納税

令和5年産
フルーツ・新米

先行予約

11月4日(金)から
受付開始



毎年大好評をいただいている次年度産フルーツ&新米の先行予約受付を開始しました！

「さくらんぼ」をはじめ、「もも」や「ぶどう」など、生産者の愛情をたっぷり受けて育ったフルーツや、山形を代表するブランド米「つや姫」や「雪若丸」「はえぬき」が勢ぞろい。

また、山形の季節の移り変わりを感じていただける旬のフルーツ「定期便」もたくさんの種類をご用意しています。

この機会に、ちょっと先の楽しみを予約してみませんか？

▶ガバメントクラウドファンディングについて
【お問い合わせ先】
山形市山形ブランド推進課ブランド戦略グループ
TEL:023-641-1212(内線412)

※直接のお申込みも受け付けております。

▶詳しくはHPにて/

ふるさとチョイス
ガバメントクラウドファンディング
あなたの意志をふるさとに



▶ふるさと納税について
【お問い合わせ先】
山形市山形ブランド推進課ふるさと納税グループ
TEL:023-641-1212(内線286・407・408)

特設サイト



令和4年度山形市ふるさと納税推進事業
フルーツ・新米先行予約（令和5年産）の実施について

1 目的

ふるさと納税の駆け込み需要に合わせて、山形市を代表する特産品であるフルーツ及び新米の先行予約を実施することにより、山形ブランドの更なるPR及び寄附の獲得を図るもの。

2 先行予約期間

令和4年11月4日（金）から令和5年3月31日（金）まで

3 協力提供事業者

18事業者

4 返礼品 ※随時追加予定

返礼品	提供数
フルーツ	
さくらんぼ（佐藤錦、紅秀峰）	122,610
ぶどう（シャインマスカット・キングデラ等）	48,110
もも（川中島、あかつき等）	26,500
フルーツ定期便	71,300
その他（梨、メロン、プラム等）	13,000
フルーツ計	281,520
新米	
つや姫	4,700
雪若丸	1,000
はえぬき	5,000
新米定期便	9,300
その他（新米セット等）	150
新米計	20,150
定期便（フルーツ・新米）	700
合計	302,370

問い合わせ先
商工観光部山形ブランド推進課
ふるさと納税グループ
TEL023-641-1212 内407